



ケアストリームヘルス

<http://www.carestream.jp/ITEM2019>

theme

Whatever You're Facing,
Let's Talk it Through.

[主な展示製品]

- 医用画像情報システム (PACS)
「Vue PACS」
- 読影レポートシステム
「CARESTREAM RIS-J RMS」
「Vue Reporting」
- 放射線情報システム (診断RIS・治療RIS)
「CARESTREAM RIS-J」
- 複数施設連携アーキテクチャ
「Vue Connect」
- ベンダーニュートラルアーカイブ
「Vue Archive」
- 医用画像クラウドサービス
「Vue Cloud Service」



Vue PACS

ケアストリームは、100年を超える歴史を持つコダックのヘルス事業を前身とし、医療機器やヘルスケアIT製品を導入してきた。同社の「Clinical Collaboration Platform」は、医用画像情報システム、放射線情報システムを中心に、検査ワークフロー、画像の読影、配信、施設間での共有など、幅広いソリューションを提供している。ブースでは各製品の展示に加え、ステージによるプレゼンテーションで最新の製品やAIへの取り組みを紹介する。

◆ 医用画像情報システム (PACS) 「Vue PACS」

画像の参照から3Dデータの表示・解析までを実現する読影対応の「Vue

PACS」は、自動位置合わせ、病変管理や多数の解析機能によって読影医をサポート。PET/CTやCTパフュージョン解析、マンモグラフィのトモシンセシス読影といった機能も搭載し、効率的なPACS読影ワークフローを提供する。

◆ 放射線情報システム (診断RIS・治療RIS) 「CARESTREAM RIS-J」

医療安全や情報共有に配慮し、さまざまな検索・統計機能も備える「CARESTREAM RIS-J」は、視認性の高いユーザインターフェース、モダリティごとのチェック機能、さまざまな連携インターフェースなどにより効率的なワークフローを実現する。

◆ VNA・クラウドサービス 「Vue Archive」 「Vue Cloud Service」

Clinical Collaboration PlatformでVNAを構成する「Vue Archive」は、DICOM画像だけでなくNon-DICOMのあらゆる診療データを統合管理できる。保存されているデータは、Webベースのビューア「Vue Motion」で参照できる。医用画像クラウドサービス「Vue Cloud Service」はPACS画像のバックアップというシンプルな要望から、関連施設との画像の共有や読影の連携といったクラウドデータの活用まで、要望に応じて必要な機能を必要な範囲で提供している。